

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)相模原市東淵野辺4丁目マンション計画	階数	地上5F
建設地	相模原市中央区東淵野辺4丁目2209番口の40	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域、準防火地域	平均居住人員	75人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年6月 予定	評価の実施日	2023年3月30日
敷地面積	1,328 m ²	作成者	東鉄工業㈱一級建築士事務所
建築面積	872 m ²	確認日	
延床面積	3,167 m ²	確認者	

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 0.9 ★★☆☆☆

環境品質 G (38) / 環境負荷 L (37)

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値: 100%
②建築物の取組み: 85%
③上記+②以外の: 85%
④上記+: 85%

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q のスコア = 2.4

Q1 室内環境 (スコア: 2.6)

Q2 サービス性能 (スコア: 2.8)

Q3 室外環境 (敷地内) (スコア: 1.7)

LR のスコア = 3.5

LR1 エネルギー (スコア: 4.4)

LR2 資源・マテリアル (スコア: 2.9)

LR3 敷地外環境 (スコア: 2.9)

3 設計上の配慮事項

総合	その他	
JR横浜線古淵駅から徒歩で約10分以内の第一種住居地域に、住宅単一用途の共同住宅34戸を、RC造、5Fにて計画した。	0	
Q1 室内環境 レベル4を超える水準の断熱性能を満たす。	Q2 サービス性能 0	Q3 室外環境 (敷地内) 0
LR1 エネルギー レベル4を超える水準の断熱性能を満たす。BEI=0.72、LED照明設備を採用	LR2 資源・マテリアル 0	LR3 敷地外環境 LCCO2排出率=85%

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される